

## 特別支援教育 浜田教育センター教育相談スタッフ

今年度、教育相談スタッフ担当の能力開発研修をリニューアルしたり、講座を新設したりしました。その中から、2つの講座をご紹介します。

### 明日からの支援に生かす！

#### 特別支援学級・通級による指導担当のための実践講座

(第1回 5/16 第2回 6/24 第3回 10/7 第4回 12/2)

兵庫県加古川市立平岡小学校 主幹教諭 尾住奈未先生

この講座は日々多忙な先生方が受講しやすいように、放課後の短い時間、15時から90分オンライン×年間4回シリーズで設定しました。放課後の短い時間ですが経験豊富な尾住先生による講義では、「なるほど〜」「明日からやってみないか」「ちょっと真似できるかも」と子どもとのかかわり方についての面白エッセンスやヒントがたくさん詰まっています。

子どもとの関係づくりには、自立活動の視点を踏まえながら、子どもが「安心」「安全」を感じられるために子どもの特性理解、子どもの見方、教室環境づくりが必要です。このように子どもとのかかわるベースがある中で、指導をする際にはその子どもに合った学び、特性に合った教材であるかを考えます。「特別支援学級や通級がふさわしい学びの場になっているか」「根拠のある指導をする」ことを大切にし、併せて子どもが自分で「選ぶこと」「決める」ことも忘れずに。また、懇談や教育相談で保護者に子どもの様子をお伝えする際には、わかりやすい言葉や具体的なエピソード、表現を用い、子どもの姿や様子が伝わるように・浮かんでくるように話したり、聞いたりすることは日頃から意識したいことです。

毎回講座を終えると、受講者の方から感想や質問を多くいただきます。尾住先生には追加の資料提供をしていただいて、質問に回答するかたちを取り、受講者の方のニーズにも応じて進めています。また、年度初めに大切なことや懇談に向けての心構え・準備など時期に応じた内容で構成しており、学校現場で明日からの支援に生かせる内容をお届けしています。

受講者アンケートより  
子どもの困難さの背景はいろいろな原因があり、アセスメントが大切であると改めて感じました。アセスメント＝発達検査ではなく、日頃から子どもたちとのかかわりが大切だと思いました。

受講者アンケートより  
「楽しい」から身につく、身につけていくこと、とても納得しました。

受講者アンケートより  
子どもの実態を見とることが大切だということは、通常の学級でも同じだと思いました。

### 「個別的教育支援計画」で

#### つなげる支援・つながる支援講座(7月1日)

東京学芸大学 大学教育研究基盤センター機構  
学生支援センター 准教授 小林玄先生

個別的教育支援計画を作成するにあたって負担に感じたり、活用に迷いを感じておられたりする先生も多いのではないのでしょうか。

この講座は、「つなぐ」をキーワードに個別的教育支援計画の意義や活用するイメージをもっていただき、先生方の負担感を和らげ「頑張る」気持ちを支える内容となっています。

講義では、個別的教育支援計画の意義について、中学校から高校、高校から大学への引き継ぎの難しさや、進学先での具体的な活用方法など、県外の事例も交えながら詳しく解説いただきました。参加者の多くが、「個別的教育支援計画は作成が義務付けられているもの」「子どもにとって重要なもの」といった認識をもっていますが、それ以上の意義について改めて考える機会となりました。幼保園から小・中・高校、さらには特別支援学校まで、幅広い校種の方々に加えて、鳥取県や埼玉県といった県外からの参加もありました。グループ協議では、他県での取組や、進学先で個別的教育支援計画がどのように活かされているのかを具体的にイメージすることができました。参加者にとって、多くの気づきや発見が得られる有意義な時間となりました。

小林先生は「個別的教育支援計画の役割は、子どもが将来、自分の特性との付き合い方を理解し、自立していくための土台をつくること」と述べられています。この講義を通して“今”だけに目を向けるのではなく、“人生”という長期的・継続的な視点で支援を考えていくイメージをもつことにつながると思います。

受講者アンケートより  
個別的教育支援計画は、子ども一人一人のニーズを正確に把握し、よりよい支援につなげていくための大切なものだとすることを改めて感じました。

受講者アンケートより  
高校の方から、個別的教育支援計画は子どもによって違うと聞き驚きました。引き継ぐまでは関心があっても、その後まで考えたことがなかったことで、支援をつなげていくために大切なデータということを再認識しました。

現場のニーズに合わせて、来年度以降も様々な研修講座を準備します。是非、ご参加ください。